

令和3年4月定例会  
宇土市教育委員会会議録

宇土市教育委員会







太田教育長 白井委員	校長から自校で取り組むべき事項について説明を行っている。 校長先生は理解されていると思うが、保護者の連携も含めて校長会等を通じて説明してほしい。
園田委員	県が幼児を加えられたが、目標の表記が子ども達や児童生徒になっており、この幼児は幼稚園や保育所を考えてだろうと思うが、どこにあてはまるのか。
指導主事 園田委員	宇土市は幼稚園の努力目標があるため、その中で記載する。 保健安全教育の中で、様々な事由によりと記載が変更されているが、県は熊本地震や新型コロナウイルス感染症等具体的に記載があるため具体的に記載する必要はないか。
指導主事	昨年度のケース会議等を見てみると、現在は多種多様なケースがあるため、具体的に表記するのではなく広く捉えられるよう変更したい。
太田教育長 近藤委員	今までいただいた意見についても校長会で説明を行う。 タブレットが導入されて初年度のため、ICT関係で教職員への研修は重要なため、研修や利活用について記載したほうがいい。
園田委員	教職員の研修については、県でもICTに限らずと特別支援についても積極的に記載されているので必要ではないか。
太田教育長	タブレットについては、児童生徒、教員、委員会でも活用するということが喫緊の課題なため、記載した方がいい。
指導主事	初めの概要に、「基本的資質と専門性を高め」と表記があり研修も行いながら実施しなくてはならないため、踏襲する形にしたい。
近藤委員	五者の連携・協働の箇所は表記を統一して欲しい。
太田黒指導主事 白井委員	調整を行う。 8 その他教育立志に関わる具体的施策の項目にICT等記載があるためそこに記載したらどうか。
指導主事 白井委員	追記する。 今後の状況に対応できるようにリモート授業の予行演習等を取り組んでほしい。
総務係長	令和2年度に端末及びネットワークの整備が完了したため、まずは使用方法やログイン方法の習得、情報セキュリティ等も検討しステップを踏んで取り組みたい。昨年度もテスト的に緑川小学校でリモート授業等について職員研修を行った。
近藤委員	特別支援教育での専門性の向上が必要だと感じている。特に特別支援のクラスを受け持たない先生の向上が必要だと感じる。
指導主事	3 特別支援教育の充実に追記する。

《採決》（文言修正を依頼して可決）













